

農林水産商工常任委員会提出資料

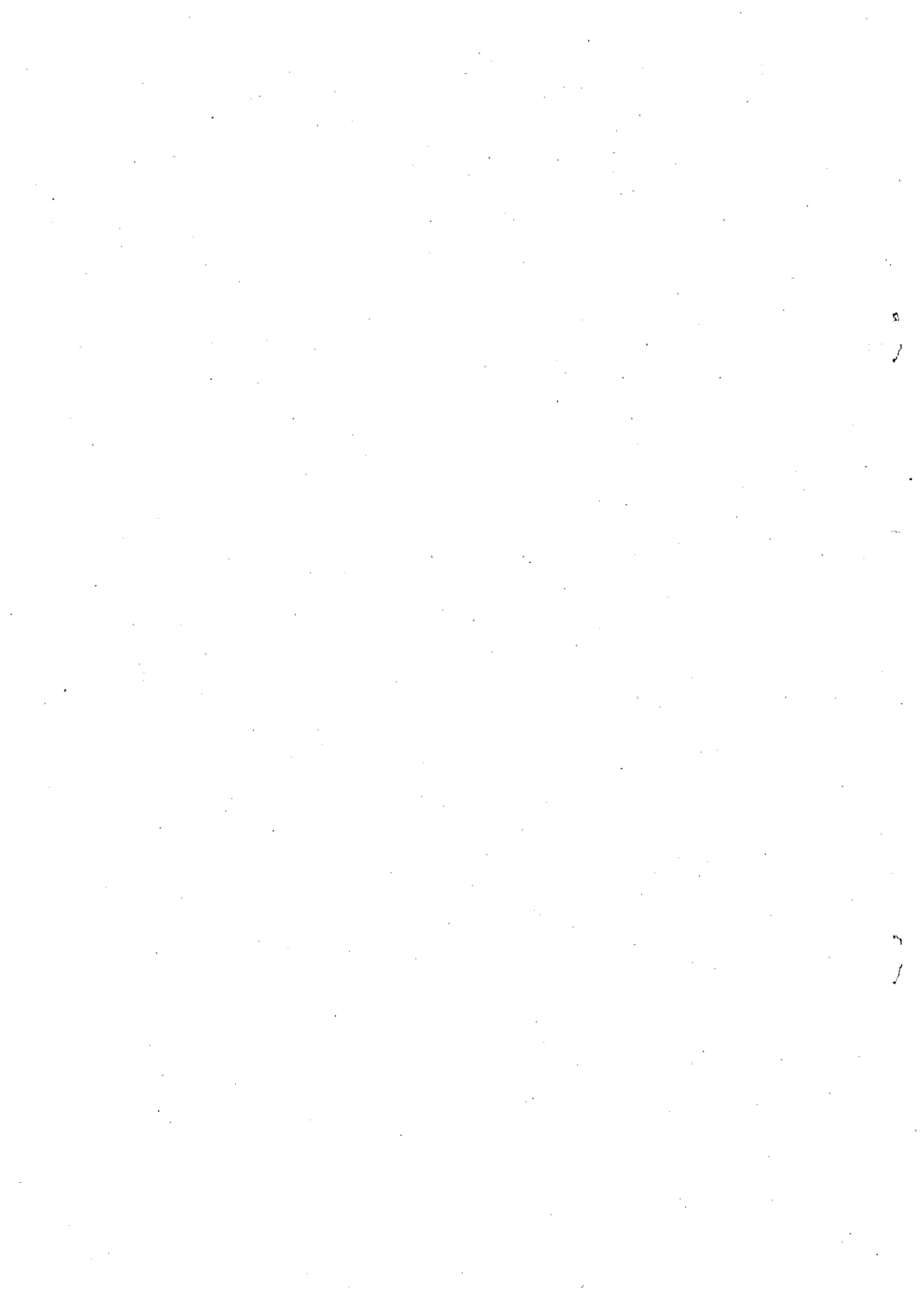
(平成27年2月24日)

項目

ページ

- 1 境港市における木質バイオマス発電所の稼働開始について
【県産材・林産振興課】 1

農 林 水 産 部



境港市における木質バイオマス発電所の稼働開始について

平成27年2月24日
県産材・林産振興課

境港市において日新バイオマス発電(株)が整備した木質バイオマス発電所が本格稼働しました。

1 発電スケジュール等

(1) 営業運転開始日 平成27年2月16日(月)

- ・2月7日から試験運転売電を開始。

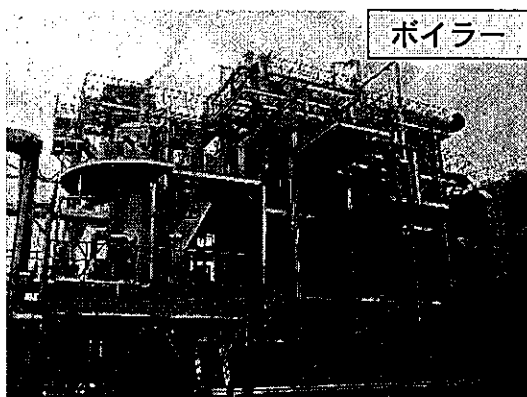
(2) 発電事業計画の概要

- ・建設場所 境港市西工業団地46-1
- ・運営会社 日新バイオマス発電株式会社(株)日新の100%子会社)
- ・使用燃料 木材チップ 8万トン/年(計画)
※平成27年度の調達内訳 未利用材:1.65万トン、合板端材:6.35万トン
- ・発電規模 出力 5,700kW
- ・事業費 約28億円
- ・県補助金 22.5億円(施設整備に対する資金融通、燃料受入施設等)

2 竣工式の開催日程

- ・開催日 3月13日(金)
- ・来賓 鳥取県知事、鳥取県議会(議長、農林水産商工常任委員長)、境港市長ほか(予定)

【日新バイオマス発電所の稼働状況】



(参考) 東部地区における木質バイオマス発電の動向

- ・三洋製紙(株)が、工場の重油ボイラーをバイオマスボイラー(発電出力:16,700kW)に転換する計画に取り組んでいる。(稼働予定:平成28年末)
- ・燃料は、木質燃料(未利用材、製材端材、リサイクル材、ヤシ殻)、石炭等を使用する予定。
- ・県としては、これまで山側とのマッチングなどを行っているところであり、燃料用原木の安定供給に向けて引き続き支援していきたい。

